



かけはし

総社市立山手小学校
校長室だより 第5号
R元. 6. 11

3年生が桃の袋がけ体験！



5月30日、3年生が総合的な学習の時間に、桃の袋がけ体験を行いました。毎年桃作り体験の学習で大変お世話になっている三谷直司さんの桃畑で、三谷さんから桃の上手な袋がけの仕方を教えていただきました。桃はまだ小さく、売っている桃と違って色も大きさも梅の実のようでした。子どもたちは丁寧にその小さな桃の実に袋をかけていました。

子どもたちの袋がけの後、三谷さんは桃の育て方を分かりやすく説明されていました。子どもたちはいろいろな質問をし、三谷さんはひとつずつ丁寧に答えしてくださりました。

お忙しい中、子どもたちの体験学習のために、大きなお力添えや心遣いをしてくださった三谷さんと桃畑で働いている方々、本当にありがとうございました。



子ども達の質問に答える三谷直司さん



あいさつがんばっています！

5・6年の生活委員とあいさつボランティアの子どもたちは、あいさつ運動をがんばっています。右の写真は、山手地区社会福祉協議会の方といっしょにあいさつをしている様子です。進めあいさつ応援隊！

また、登校時だけでなく、教室でも大きな声であいさつができています。そして、教室を回っていると、私がする前にあいさつができる子どもたちもいます。とても気持ちよく、元気をもらっています。あいさつの輪がさらに広がってほしいと思います。



4年生環境出前スクール！

5月30日、総社市環境課の方が来られて、4年生が環境出前スクールを行いました。ランチルームではごみの分別クイズ、体育館前ではパッカー車の実演が行われました。子どもたちは家庭から可燃ごみを持参し、パッカー車の中に入れる作業もしました。パッカー車の実演では、子どもたちが何回も歓声を上げていました。

以下は子どもたちの感想の一部です。

○パッカー車はごみを集めるために、いろいろな工夫をしているなあと思いました。

○パッカー車には、いろいろなひみつがあった。

○ぼくはまたこのような授業をうけて、もっとパッカー車の中身を知りたいです。



山手小をあげての交通教室！

6月3日、総社市交通政策課、交通安全指導員の竹下加奈子さんと岩本多加子さんが来られて、交通教室が行われました。低学年は歩行中の雨で傘を持っている際の危険な行為等、中学年は自転車の安全点検の注意点等、高学年は棒を使った実験での集中していない時の危険性の証明等で、子どもたちにわかりやすく説明して下さりました。ありがとうございました。



通学路検証大変お世話になりました！

5月29日、保護者の皆様、地域の皆様55名と本校教職員による通学路検証が行われました。5月10日に開かれた総社市「子どもたちの安全を守る緊急会議」も受けて、今回は特に交通弱者である児童の視点や、度重なって起こる交差点事故等の視点に立ち行われました。例年より協力して下さる方も多く、より多くの目で検証することができました。ありがとうございました。

